

委員会行政視察報告

議会の各委員会では、所管する事項について先進地の優れた行政を視察・調査することを通して、議会活動の一層の充実とまちづくりに役立てています。

《議会広報調査特別委員会》

視察日

平成23年7月4日(月)～7月5日(火)

視察先

- ・福岡県糸島市（人口約10万人）
- ・福岡県古賀市（人口約5万8千人）

視察事項

- ・議会広報の編集・発行について
- ・議会ライブ中継について

視察事項に対する主なQ & A

◇議会だより編集・発行について

問 一般質問の掲載はどのように調整しているのか。

答 広報編集委員が質問を選ぶ。答弁は理事者側が原稿を作成。質問議員本人の意向は反映していない。

問 編集や校正が行政主導型の議会だよりになっているが、特に問題はないか。

答 記事の内容は、定例会の報告がメイン。事実を伝えるだけなので特に問題はないと考えている。

◇議会ライブ中継について

問 ネット中継をすることによって、傍聴人数は減ったか。

答 減っているとは思わない。合併の影響もあるので、傍聴人数はむしろ増えている。



糸島市議会での視察

《経済建設常任委員会》

視察日

平成23年7月19日(火)～7月21日(木)

視察先（視察事項）

- ・中空知広域水道企業団
(水道料金の改定等について)
- ・北海道石狩市（人口約6万1千人）
(観光振興について)
- ・北海道千歳市（人口約9万3千人）
(農村再生について)



中空知広域水道企業団での視察

視察事項に対する主なQ & A

◇水道使用料金の改定について

問 審議会で、料金改定後に単価を下げる決めているが、そもそも収益状況は良かったのか。

答 経営の安定化を目的に3市1町の水道事業を統合した結果、人件費等の削減が見込まれたため、料金引き下げを決定した。

◇観光振興について

問 石狩鍋復活プロジェクトで、市内15店舗が提供する石狩鍋は全く同じなのか。

答 市では石狩鍋の具材などの定義を決めている。味付けなどは店によってそれぞれ違う。

◇農村再生について

問 農村再生特区のモデル地区は、1区画1,450m²で区内に住宅建設も可能になっているが、この程度の面積で農業経営は成り立つか。

答 専業農家として新規就農することは困難。遊休農地化の防止と地域の活性化に繋がることに期待している。